





合計

木造  
煉瓦造

三、一七九・二一三

五〇・五〇〇

附 録

○金澤醫學專門學校十全會會則

第一條 本會ハ専ラ徳性ヲ涵養シ學藝ヲ講究シ身體ヲ練磨シ以テ本校ノ校風ヲ發揚シ教育ノ資助ト爲スヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ金澤醫學專門學校十全會ト稱シ事務所ヲ本校内ニ置ク

第三條 本會ハ本校職員卒業生學生及本校ニ縁故アル者ヨリ成リ職員及卒業生ヲ特別會員トシ學生ヲ通常會員トシ本校ニ縁故アル者ヲ賛助會員トス

本會ハ特ニ名譽會員ヲ推薦スルコトアルヘシ

本校職員卒業生及學生ハ總テ本會會員タルノ義務アルモノトス

醫師藥劑師ニシテ本會ヘ入會志望ノモノハ職員ノ紹介ニヨリ銓衡

ノ上準特別會員トシテ入會ヲ許スコトアルヘシ

第四條 本會ニ左ノ十部ヲ置ク

- 一 講話部
- 二 雜誌部
- 三 學術實習部
- 四 庭球部
- 五 劍道部
- 六 柔道部
- 七 弓術部
- 八 野球部
- 九 相撲部
- 十 遠足部

各部ノ規則ハ別ニ之ヲ定ム

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 會長 一名
- 副會長 一名
- 理事 一名
- 部長 十名
- 委員 若干名

代議員ハ醫學科各級ヨリ二名藥學科各級ヨリ一名

書記 若干名

第六條 役員ノ職務ヲ定ムルコト左ノ如シ

會長ハ本會ヲ總理シ副會長ハ會長事故アルトキ之ヲ代理ス  
 理事ハ會長ノ命ヲ受ケ會務ヲ掌理ス  
 部長ハ會長ノ命ヲ受ケ部務ヲ掌理ス  
 委員ハ部長ヲ助ケ部務ニ従事ス  
 代議員ハ各組ヲ代表シテ協議會ニ列シ又ハ會長ノ諮詢ニ應ス

書記ハ理事ヲ助ケ庶務及會計ニ従事ス

第七條 會長ニハ本校長ヲ推戴シ副會長ニハ首席教官ヲ推戴シ理事及部長ハ本校職員中ニ就キ會長之ヲ委囑シ委員ハ職員ニ在リテハ各部長ノ推薦ニ依リ學生ニアリテハ各年級ヨリ選出セシメ會長之ヲ委囑シ代議員ハ各組ノ互選ニ依リ之ヲ定メ書記ハ職員中ニ就キ會長之ヲ委囑ス

第八條 役員ノ任期ヲ一ケ年トシ其更任期ヲ毎年四月トス

第九條 本會ニ於テ毎年春季ニ大運動會ヲ開ク

第十條 大運動會ヲ開クトキハ臨時役員ヲ設ケ特別及通常會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

第十一條 本會重大ノ事件ヲ處理スルガ爲メ協議會ヲ開ク但シ議件ハ豫メ通告スルモノトス

第十二條 協議會ハ左ノ役員ヲ以テ組織ス

會長

理事

部長

委員

代議員

協議會ニ列席スヘキ委員ノ數ハ各部一名トシ其選定ハ各部長ニ一任ス

第十三條 協議會ハ會長之ヲ召集シ之カ議長トナル但シ總員ノ半數

以上出席スルニアラサレハ之ヲ開クコトヲ得ス

議事ニ關シ必要アルトキハ議長ハ説明者トシテ他ノ役員ヲ列席セシムルコトヲ得

協議會ニ於ケル總テノ議事ハ出席役員ノ過半數ヲ以テ決シ可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第十四條 本會一切ノ經費ハ特別會員及通常會員ノ負擔トス  
 本校職員タル特別會員ハ會費トシテ相當ノ金額ヲ寄附スヘキモノトス  
 本校卒業生タル特別會員及準特別會員ハ會費トシテ一ケ年金貳圓五拾錢ヲ毎年四月末日迄ニ納ムヘシ  
 但以上二項ノ何レニモ該當スル特別會員ニハ其ノ高キ率ニ從ヒ經費ヲ負擔スル義務アルモノトス  
 將來卒業ノ特別會員ハ後期受験料納付ノ節必ス一ケ年分會費金貳圓五拾錢ヲ納ムヘシ  
 通常會員ハ會費トシテ一ケ年金四圓ヲ納ムヘシ但シ之ヲ二期ニ分チ第一期第二期ニ各金貳圓宛ヲ授業料ト同時ニ納附スヘキモノトス  
 特別會員ニシテ引續キ三ケ年間會費未納者ハ除名ノ上會員一般ヘ

通知ス

領收シタル會費ハ如何ナル事情アルモ返附セス

第十五條 新入ノ通常會員ハ入會金トシテ金貳圓五拾錢ヲ納ムルモノトス

第十六條 本會ノ會計年度ハ毎年四月ニ始リ翌年三月ニ終ル

本會ノ經費豫算ハ前年度一月十五日ヨリ同三十一日マテニ理事之ヲ編成シ協議會ニ提出シテ其協賛ヲ求ム

豫算中ニ豫算全額ノ百分ノ五以上十以下ノ豫備費ヲ設クルコトヲ要ス

豫算殘餘ハ本會ノ資金トス但シ資金ハ協議會ノ協賛ヲ經テ重要ナル他ノ耐久財産ニ變換スルコトヲ得

毎年度ノ收支決算ハ次年度ノ始メニ於テ雜誌ヲ以テ報告ス

本會ノ財産ノ保管ハ會長ニ一任ス

第十七條 本會會則ハ會長ニ於テ改正スルノ必要アリト認ムルトキハ理事ヲシテ修正案ヲ協議會ニ提出セシメ其協賛ヲ求ム  
會長ハ本會會則規程ノ範圍内ニ於テ細則ヲ定ムルコトヲ得

第十八條 會長ハ必要ト認ムル時ハ委員ヲ増減スルコトヲ得

第十九條 本會各部ノ規則ヲ定ムルコト左ノ如シ但シ其細則ハ各部自ラ之ヲ定メ會長ノ承認ヲ經ヘシ其改正スルトキ亦同シ

(第一) 講話部

第一條 本部ハ隔月一回講話會ヲ開キ醫學藥學其他ノ學藝思想ニ關スル演說講話ヲ爲シ品性ヲ陶冶シ智能ヲ啓發シ併セテ說話法ノ練習ニ努力スルモノトス

第二條 本部ニ於テハ外國語研究ノ目的ヲ以テ特ニ語學會ヲ開クコトアルヘシ

第三條 本部ニ於テハ毎年一回大會ヲ開ク

第四條 本部ニ於テハ臨時講師ヲ聘シ其講話ヲ乞フコトアルヘシ

第五條 本部ニ委員十七名ヲ置ク

委員ノ内二名ハ職員ヨリ八名ハ醫學科各年級生徒(一級三名宛)ヨリ三名ハ藥學科各年級生徒(一級一名宛)ヨリ成ル

(第二) 雜誌部

第一條 本部ニ於テハ毎年五回以上醫學ニ關スル會員ノ論說講談並ニ本校ノ現況會員ノ動靜等ヲ記載スル雜誌ヲ發行シテ會員ニ頒ツ

第二條 本部ハ會員ヲシテ自己ノ原著及斯學ニ關スル事項ヲ本部ニ寄送セシメ又身分住所ノ異動等ハ速カニ通信スヘキモノトス

第三條 本部ニ編輯長一名編輯委員二十二名ヲ置ク

編輯長ハ部長之ヲ兼ネ委員ノ内三名ハ職員ヨリ十二名ハ醫學科各年級生(四年三年級)ヨリ六名宛トス

第四條 本部ニ於テハ本會所屬ノ圖書ヲ管理ス

(第三) 實習部

第一條 本部ニ於テハ專ラ小野慈善院ノ患者ニ就キ診察治療ヲ爲シ醫學科生徒第四年級及第三年級ヲシテ臨床實習ヲ藥學科生徒第三年級ヲシテ調劑實習ヲ爲サシムルモノトス

第二條 本部ニ司療醫長一名司療醫十名調劑司一名委員五名ヲ置ク司療醫長ハ部長之ヲ兼ネ司療醫及調劑司ハ職員中ニ就キ會長之ヲ委囑ス委員ハ醫學科生徒及藥學科生徒ヨリ成ル

但シ醫學科第四年級ヨリ二名同第三年級ヨリ二名及ヒ藥學科第三年級ヨリ一名選出セシム

第三條 司療醫ハ當該患者ニ處方シ調劑司ハ投藥シ委員ハ其事務ヲ補佐スルモノトス

第四條 本部ニ屬スル醫學科生徒ハ之ヲ數組ニ分チ一週數回小野慈善院ニ往診シ藥學科生徒ハ其調劑ニ從事スルモノトス

第五條 本部使用ノ藥品器具等ノ買入ハ本會會務トシテ書記之レヲ取扱フモノトス

(第四) 庭球部

(第五) 劍道部

(第六) 柔道部

(第七) 弓術部

(第八) 野球部

(第九) 相撲部

(第十) 遠足部

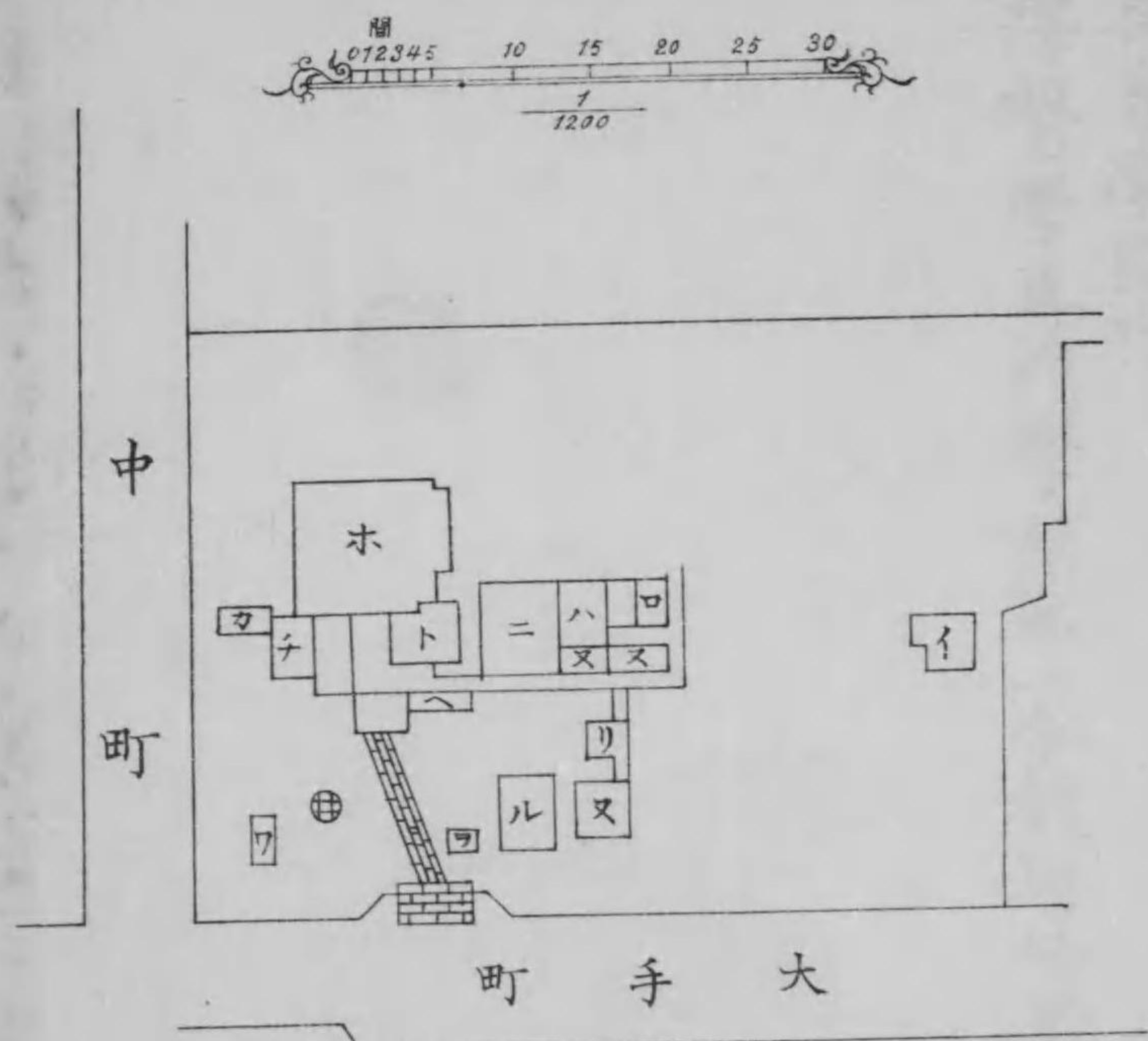
第一條 本諸部ニ於テハ師範各一名(庭球部野球部相撲部遠足部ヲ除ク)委員各七名ヲ置ク但シ相撲部ハ委員十四名弓術部ハ委員九名トス師範ハ職員中ニ就キ會長之ヲ委囑シ委員ハ醫學科及藥學科各年級ヨリ一名宛トス

但シ相撲部ハ各級二名宛弓術部ハ醫學科第二年級及第一年級ヨリ各二名宛其他ノ各級ヨリハ一名宛トス

第二條 本諸部ニ於テハ春秋各一回大會ヲ開キ優等者ニハ賞牌又ハ



金澤醫學專門學校旧校舍畧圖



イ 元病理教室  
 ハ 元會議室  
 ホ 濟々堂  
 ト 元宿直室  
 リ 井戸場  
 ル 濟々堂附属植音古場  
 力便所  
 口 元校長室  
 ニ 元事務室  
 ハ 小使詰所  
 ト 子生徒入口  
 又 物置

賞品ヲ授與ス

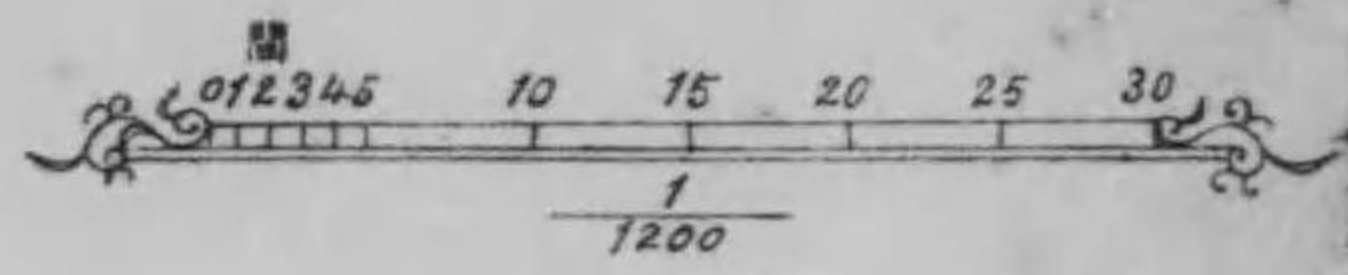
附則

第一條 本會ニ於テハ部長ハ會長ノ名ヲ以テ賓客ヲ招待スルコトヲ得但シ其氏名ヲ具シ會長ノ認可ヲ經ルコトヲ要ス

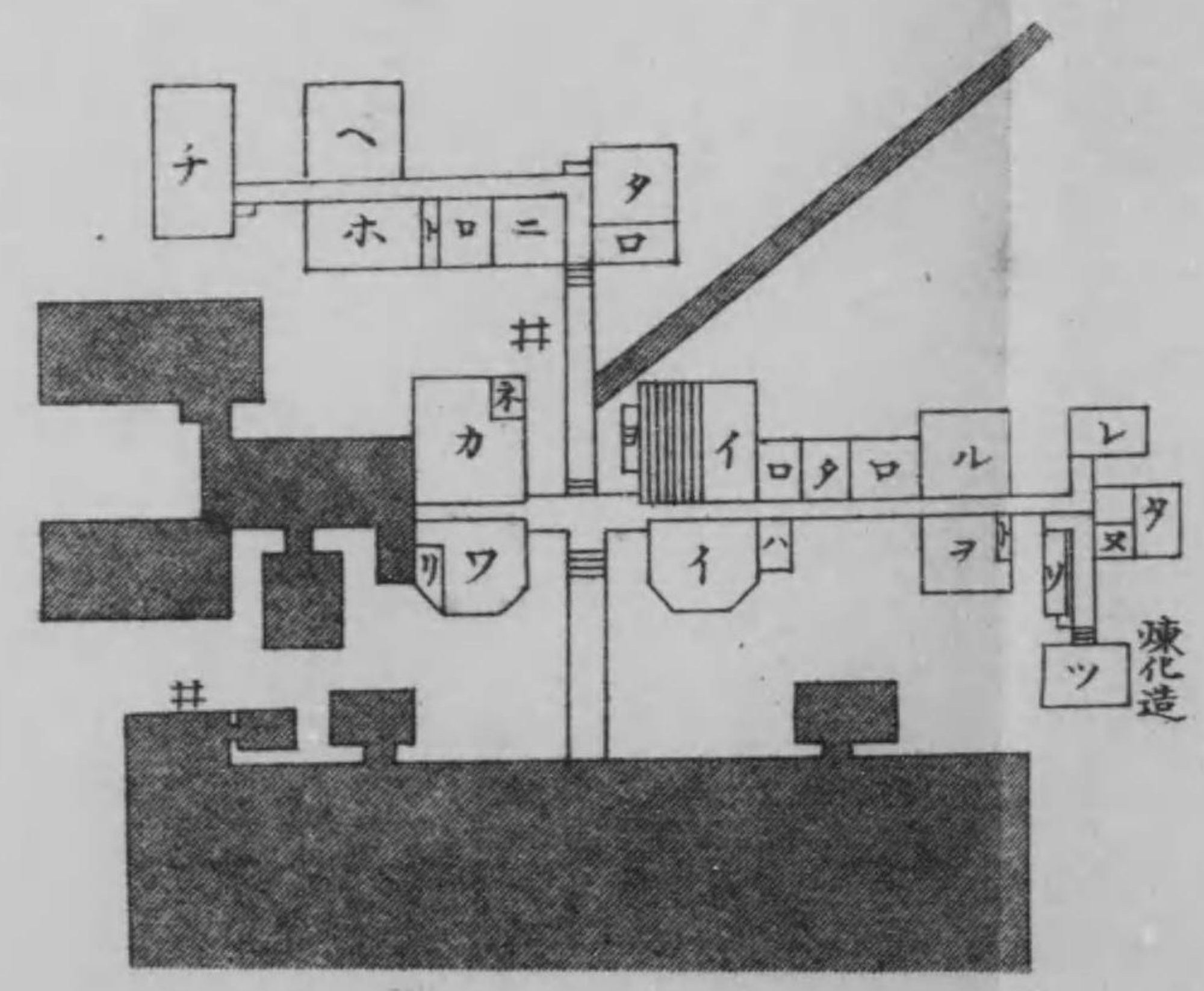
第二條 各部雜誌部ヲ除クノ部長ハ委員中ニ就キ報告主任ヲ定メ大會其他集會ニ於ケル重要ナル事項ヲ雜誌部ニ報告セシム

第四高等學校内  
 金澤醫學專門學校第一分教場略圖

金澤醫學專門學校第一分教場略圖



藥學科教場



- イ 講義室
- ニ 調劑實習室
- ト 天秤室
- 又 蒸餾水電場
- ヲ 植物實習室
- ヨ 小使室
- ソ 物置
- 口 教官室
- ホ 定性分瓶室
- チ 製藥實習室
- ル 衛生裁判等實習室
- レ 八独語教官室
- ハ 定量分瓶室
- リ 暗室
- カ 衛生徒扣所
- イ 衛生徒扣所
- ハ 衛生徒扣所
- シ 衛生徒扣所
- ル 衛生徒扣所
- レ 衛生徒扣所
- ツ 衛生徒扣所
- ネ 電動機置場

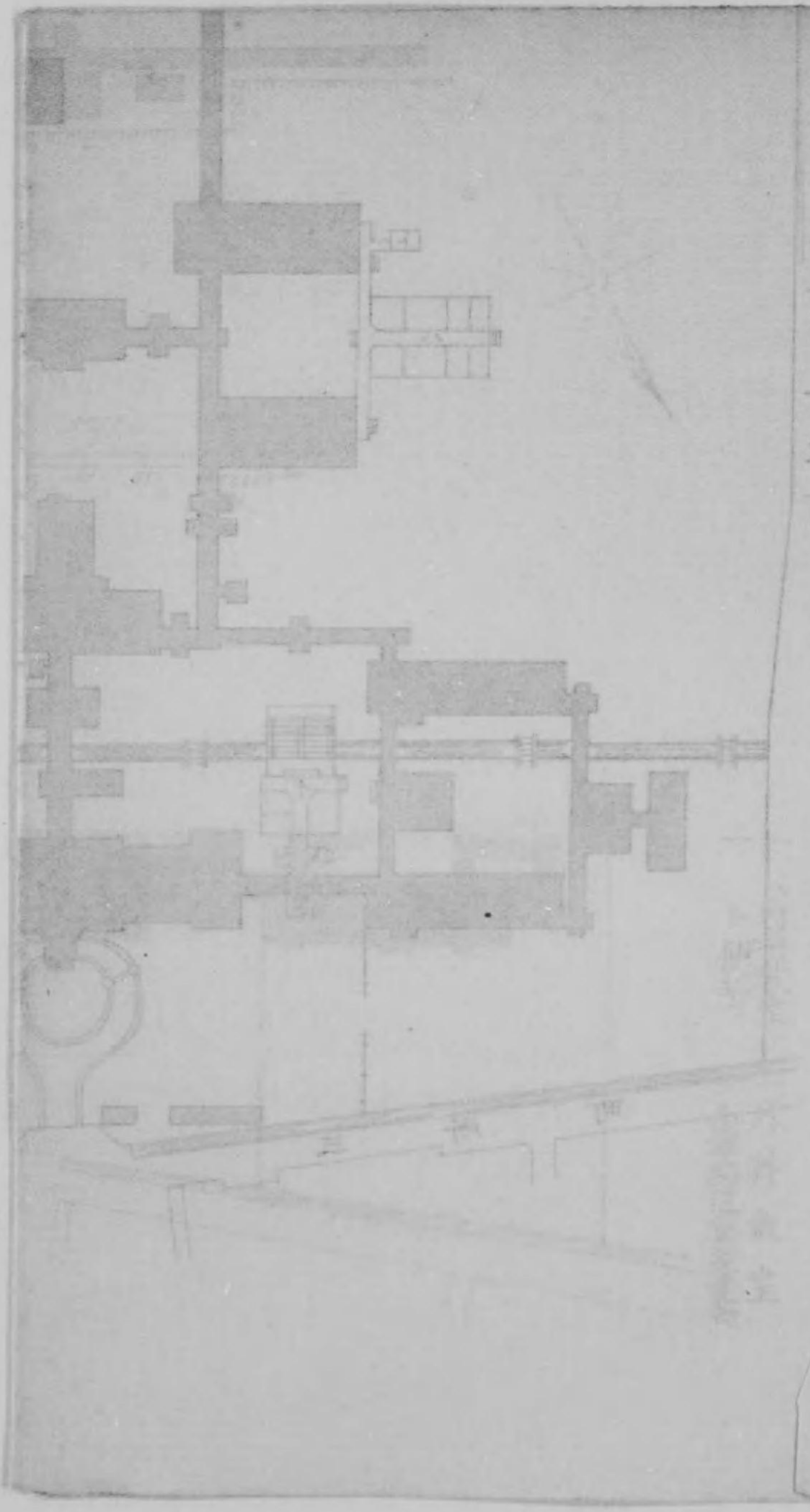
學林所屬  
第四高等

學林所屬



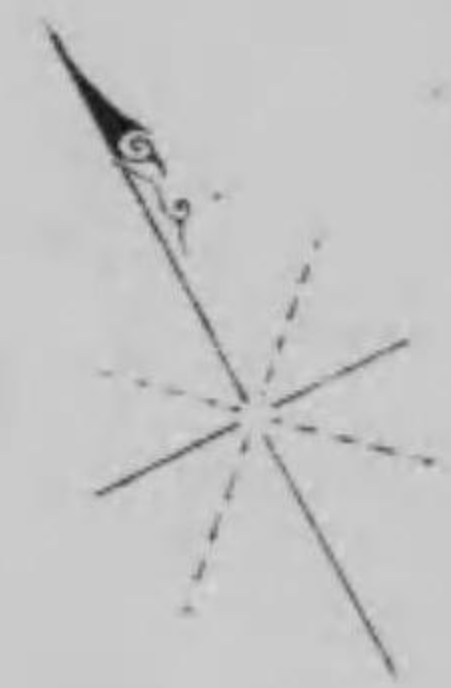
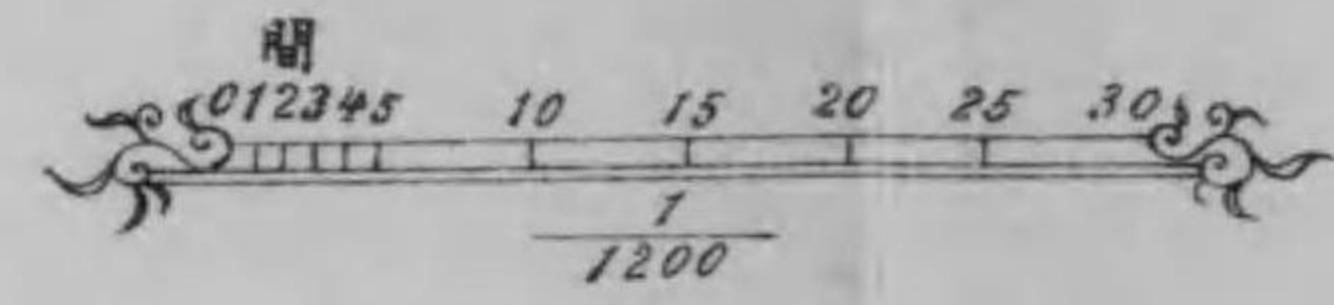
金華醫學專門學校第一分科設計圖  
第四高等學校內

四百六十四

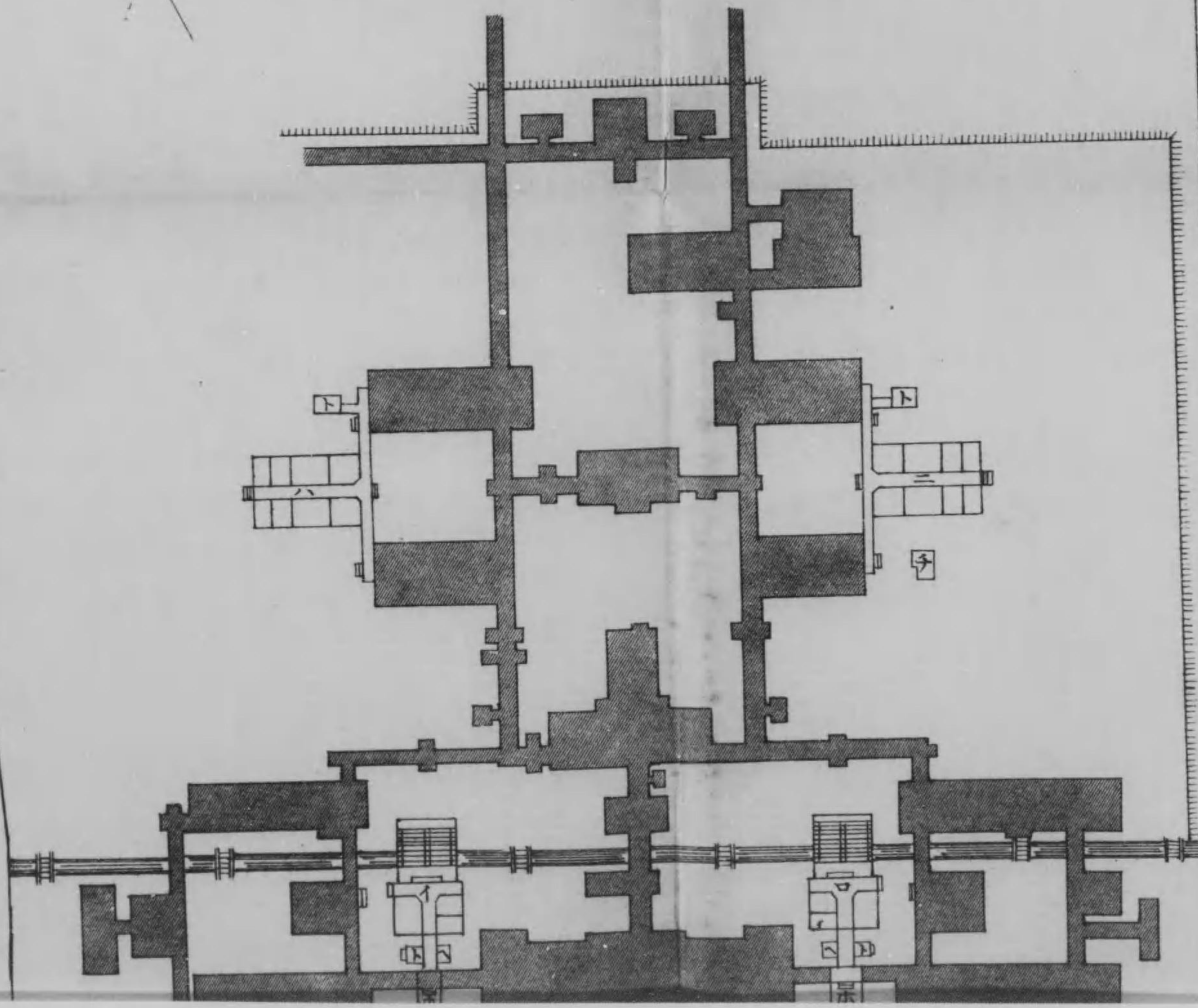


金澤病院内  
金澤醫學專門學校第二分教場略圖

● 金澤病院  
所屬建物



下百々女木町



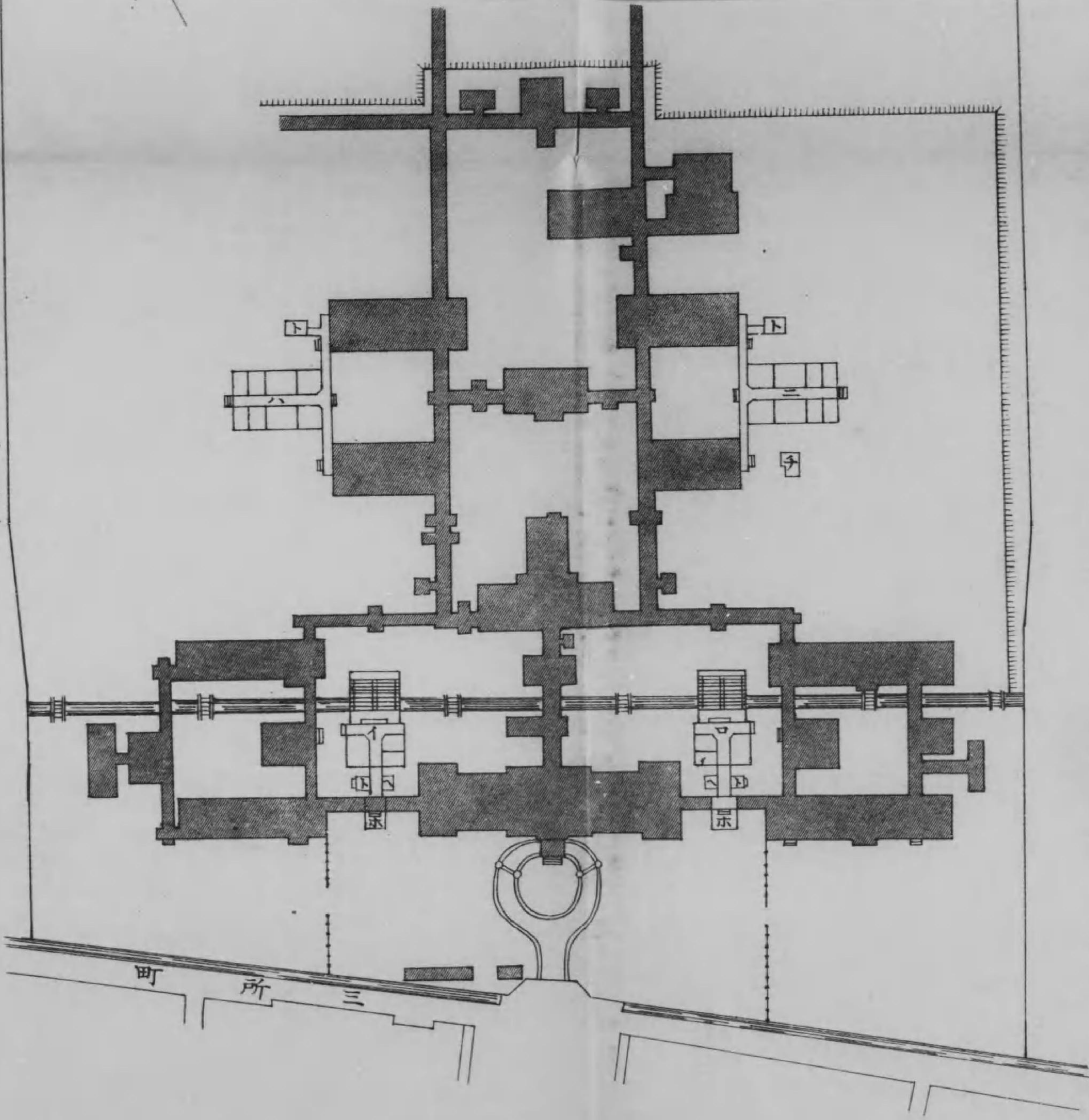
イ 眼科教室  
ホ 生徒昇降口  
ロ 婦人科教室  
ハ 小使室  
ハ内 小内

金澤醫學專門學校第二分教場略圖  
第四高等學科内

學校第二分教場略圖

- イ 眼科教室
- ホ 生徒昇降口
- ロ 婦人科教室
- ハ 内科教室
- ニ 外科教室
- ヘ 小使室
- ト 便所
- ホ 金澤病院貧民渡書物

下百々女木町



金澤醫學專門學校第二分教場略圖  
第四高等學堂對面

金澤醫學專門學校  
第二分教場  
略圖



# 金澤醫學專門學校略圖

縮尺九千分之二





大正七年八月十五日印刷  
大正七年八月二十日發行

編纂

金澤醫學專門學校

石川縣金澤市殿町九番地

印刷者 宇野孝太郎

石川縣金澤市殿町九番地

印刷所 活文堂

(電話六十五番)



終